

## お知らせ「宝くじ助成金で防災機材・備品を購入しました」

皆さんご存じのとおり、わが四季が丘は、自主防災活動の模範的な地域として市内・県内だけでなく、全国各方面から注目を集めています。また、各町内の自主防災活動も着々と定着してきており、自主防災組織の中での自分の役割、平常時には自分は何をすべきか、災害発生時には役員・一住民としてどう行動すればいいのか・・・、皆さんの意識は確実に防災に関して敏感になり着実に知識・ノウハウが養われてきていることと思います。

そんな中、いつももどかしく思っていたのが、防災備品の整備が思うように進まないことです。四季が丘は新しい街で、いざ防災備品を整備するとなるとゼロからのスタートで、相当の費用が必要となり一気に整備することはとても無理・・・、と悩みの種になっています。そんな折、このたび、廿日市市自治振興課から「宝くじ助成金が当たりました！」と連絡を頂きました。

今回の宝くじ助成金の対象として申請していたのは、防災備品として「炊き出しセット」を中心とした機材です。自前で購入しようと思うと高くて手が届かない、しかし、あれば四季が丘の共有財産として色々なイベントで活用できるものとして是非ほしかった機材の一つです。これからは、四季が丘の皆さんと一緒に有効活用できればと思っています。

こういった機材は持っているだけ、倉庫に保管しているだけでは意味がなく、日常的に使いながら、その存在を共通認識し使い勝手を覚えることが大切です。防災活動はもとより、夏祭りやとんど、町内会イベント、福祉行事、市民センターイベント、PTAイベント、学校行事、子供会イベントなど、四季が丘での各種組織団体の事業・イベントで積極的に使用していただき、日常のメンテナンスも含めた管理ができればと思っています。

すでに、リヤカー、発電機などは7月に開催した「夏祭り」の準備・片づけで使用させていただきました。特に、発電機は使ってみて初めて使い勝手の注意点なども掴むことができました。今後は、四季が丘住民の皆さんにどしどしと気軽に活用していただければと切に願っています、

報告：四季が丘コミュニティーづくり協議会 事務局長 尾崎節夫

<今回購入した機材・備品の内容>

- ・エンジンカッター：2台
- ・カッター用レーザーブレード：2台
- ・エンジンチェーンソー：2台
- ・油圧ジャッキ：2台
- ・インバーター発電機：2台
- ・アルミ製担架：2台
- ・折りたたみ椅式リヤカー：2台

<写真>

